

厚生労働大臣特別表彰

川村 利吉さん

川村利吉さん（福島・端、77）が、民生委員児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰を受賞しました。

この賞は、15年以上民生委員児童委員として社会福祉の増進に貢献した人に対して厚生労働大臣から授与されるもので、川村さんは、平成7年から22年までの15年間、民生委員児童委員を務めました。

川村さんは5月27日、民生委員児童委員連絡協議会総会の開会前に、寺澤副市長から表彰状を受け取りました。



まちの話題

Matsuura City Topics

梶谷城跡を清掃

松浦ロータリークラブ

松浦ロータリークラブ（犬養義一会長）が5月20日、今福町の県指定史跡、松浦党梶谷城跡で清掃活動を行いました。

同会は、社会奉仕活動の一環として、不老山総合公園花壇の花植えや市内小中学校特別支援学級の児童・生徒との体験旅行などを毎年実施しています。

今回は、35年前に同会が梶谷城跡の天守台跡に方位石盤を設置したこともあり、清掃活動を計画。約30人の会員が、城跡周辺のごみ拾いや除草作業を行いました。



神風の吹く島から復興を願って

鷹島モンゴル村で5月22日、東日本大震災復興支援チャリティコンサートが開催されました。

この日は、全日本チャンピオンの実績を持つ津軽三味線奏者の福居一大さんと、国内外で活躍する和太鼓演奏者の金刺凌大さんが迫力ある演奏を披露し、会場を訪れた多くの観客を魅了しました。

また、5月24日には、コンサートを主催したモンゴル村の指定管理者、株式会社鷹島公社の佐々木一法代表取

東日本大震災復興支援チャリティコンサート

締役が市役所を訪れ、コンサートの収益金全額を東日本大震災復興支援義援金として友広市長に手渡しました。

佐々木代表取締役は、「市内外から多くの方にお越しいただき、大変ありがたかった。東日本大震災などの影響により日本の社会と経済は一段と厳しい状況にあるが、“それでもやる・それでもやれる”という何かを作り出していきたい」と話しました。



給食白衣をプレゼント

大崎もりもり会

御厨町大崎地区で活動する「大崎もりもり会（川原清会長）」が6月2日、大崎小学校に給食白衣と帽子31セットを寄贈しました。

同会は、大崎小学校の児童の父親を中心として平成18年に発足。地域の活性化のためのさまざまな取り組みを行っています。

同校で使用している給食白衣が古くなり、汚れが目立ったり生地が薄くなったりしてきたことから、同会で寄贈することを計画。この日同校体育館で行われた寄贈式で、川原会長が各学年の代表者に給食白衣を手渡しました。

同校6年の泊萌乃美さんは「古くなってゴムが伸びたり、しみが目立ったりして困っていました。これからこの白衣を着て気持ちよく準備ができます。大切に使います」とお礼を述べました。



ゲートボールで熱戦

市老連ゲートボール大会

第1回松浦市老人クラブ連合会ゲートボール大会（同会主催、松瀬輝治会長）が6月2日、つきの島グラウンドで行われました。

ゲートボールを通じて会員相互の親ぼくと健康増進を図ることを目的に開催。この日参加した約40人は、日ごろの練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

上位の結果は、次の通りです。

1位 福島B 2位 鷹島A 3位 今福A



書き損じはがき集めて義援金

上志佐小学校児童会

上志佐小学校児童会が5月24日、同校で東日本大震災復興支援の義援金約27万円を友広市長に手渡しました。

この義援金は、小学生の自分たちでも東日本大震災で被災した人の役に立てることがあるはずとの強い思いから同校児童会が計画。書き損じのはがきを収集し、新しいはがきに交換したものを市内の企業などに購入してもらうことで集められたものです。子どもたちの活動は着実に実を結び、約1カ月間で市内外から5,863枚のはがきを収集することができました。

児童会運営委員長の吉田稜さんは「この義援金は被災地を元気なまちにするために使ってもらいたいです。そして、被災者の皆さんが早く元気になってほしいと思います。この活動をやったです」と笑顔で話していました。



各種目で熱戦

第11回長崎県障害者スポーツ大会

第11回長崎県障害者スポーツ大会が5月29日、長崎市で開催されました。

今回は、台風2号の影響による悪天候で、室内競技のみの実施となり、本市からは、ユニカール競技に4チーム12人が選手として出場。家族や応援者からの声援を受け、松浦市Dチームが全38チームの中で予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち抜き、見事3位に入賞しました。

